

平成26年度第1回さぬき市行政評価委員会 会議要旨

- 1 日 時 平成26年5月30日（金）10時00分～11時13分
- 2 場 所 さぬき市役所302会議室
- 3 出席者 【委員】植村委員 工藤委員 鈴木委員 千田委員 津村委員 長山委員  
奈良委員
- 【事務局】大山市長 向井課長 津村係長
- 【傍聴】0名
- 4 会議次第
- 1 開会
  - 2 委嘱状交付
  - 3 市長あいさつ
  - 4 議題
    - (1) 委員長・副委員長の選任について
    - (2) 平成25年度事務事業外部評価を振り返って（評価結果に対する対応状況報告）
    - (3) 平成26年度行政評価委員会の進め方について
    - (4) 事務事業外部評価対象事業の選定について
  - 5 その他
  - 6 閉会
- 5 配布資料
- 資料1 平成25年度事務事業外部評価結果に対する対応状況報告書
- 資料2 平成26年度行政評価委員会の進め方について
- 資料3 事務事業外部評価対象事業の選定について
- 参考資料 事務事業評価調書

6 会議内容

発言者	意見概要
事務局	<p>開会（10：00～）</p> <p>本日はご多忙中にもかかわらず、ご出席いただきありがとうございます。ただ今から平成26年度第1回さぬき市行政評価委員会を開会いたします。まず、委員の皆様へ委嘱状を交付いたします。市長が委嘱状を持ってまいりますので、委員の皆様はその場でお立ちください。</p> <p>●市長が委嘱状を交付</p>
事務局	<p>それでは開会にあたりまして、大山市長からご挨拶を申し上げます。</p>
大山市長	<p>&lt;市長の挨拶&gt;</p>
事務局	<p>委員長が決まりますまで、司会を務めさせていただきますのでどうぞよろしくお願ひします。まず、会議の公開についてですが、さぬき市情報公開条例に照らし、この会議を公開したいと思ひますが、いかがでしょうか。</p>

委員	異議なし。
事務局	それでは本会議を公開することとし、今後傍聴希望者の方がいらっしゃいましたら入室いただきますので、よろしくお願ひします。それでは議題に入ります前に委員の皆様簡単な自己紹介をお願ひしたいと思います。
委員	<各委員の自己紹介>
事務局	議事に入りたいと思いますが、大山市長ですが、次の公務が控えておりますので、ここで退席をさせていただきますと思います。  <大山市長退席>
事務局	まず、議題1「委員長・副委員長を選任」を行いたいと思います。行政評価委員会設置要綱に基づき、委員長は互選で、副委員長は委員長による指名で決めたいと思いますので、どなたかご発言をお願いします。
委員	長山委員さんにお願ひしたいと思います。
事務局	委員の皆さんいかがでしょうか。
委員	異議なし。
事務局	委員長には香川大学の長山先生にお願ひしたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。それでは委員長に副委員長のご使命をいただきたくお願ひしますがいかがでしょうか。
委員長	前年度に引き続き鈴木さんにお願ひしたいと思います。
事務局	それでは委員長は長山委員、副委員長は鈴木委員ということで、どうぞよろしくお願ひします。お二方には席を移動いただきます。
事務局	新しく委員長・副委員長になられたお二方から、就任のご挨拶をお願ひしたいと思います。
委員長・副委員長	<委員長・副委員長の挨拶>
事務局	これからの議題につきましては長山委員長にお願ひします。
委員長	本日の会議ですが、12時までには終了したいと思いますのでご協力をお願いします。では、議題2「平成25年度事務事業外部評価を振り返って」についてですが報告書に基づく報告案件ですので、詳細は各委員に後でお読みいただくとして、事務局はこの報告書の概略と取り扱いについて報告をお願いします。
事務局	<資料1、事務事業評価調書の説明>
委員	確認ですが、資料1は平成26年5月でよろしいでしょうか。

事務局	申し訳ありません。平成26年5月でございます。
委員	一つは資料を事前に見せていただきたかった。もう一つは、改善内容等各課によって書き方はまちまちだが、よく改善いただいているものもある。ただ、唯一の抜本的見直しの『共通商品券発行事業特別会計』については、報告書を読む限り見直しの回答になってないのではないかと思う。今からどのようになおしてほしいということではないが、もう少し真摯に改善してほしい。当分、廃止になる事業はないと思うので、抜本的見直しが一番厳しい内容とは思いますが、それにしては十分な検討をしていただいたか疑問に思う。
委員	(市税収納・徴収事業について) 見直しを指摘されているにも関わらず、様式を変え、ホームページから様式をダウンロードするという答えは視点が合っていないのではないか。
事務局	4ページです。口座振替納税が有効ということで、税務課としては口座振替を向上させるため、今まではハガキを返送する様式であったが、それが停滞してきたため、代わりとしてホームページから様式をダウンロードし、今後も口座振替納税を進めていきたいという趣旨の回答となっていると思います。
委員	拡充ですか。
事務局	『市税収納・徴収事業』ですので拡充です。
事務局	事務局としては「平成25年度事務事業外部評価結果に対する対応状況報告書」を作成するうえで、外部評価後の現状を委員の皆さまにお伝えするということが、ホームページへの掲載は考えていなかったが、今後はそれも含めご検討いただけたらと思います。
委員長	現段階ではホームページへの掲載は考えていないということですが、本来ならば二順目に入った時にこれ(対応状況報告書)を踏まえて行うというのが本来の使い方だが、二順目に入るかどうか難しいということがある。私から簡単に補足しますが、調書が原課から挙がってきて評価するわけだが、表はそれほど重要ではない。裏面の一番上の部分が重要である。数値目標を作って達成できたかどうかで評価するという、一目でわかるように本来はするものである。この時に活動指標と成果指標というのがなぜ二種類あるのかということをお初めに参加される方もいらっしゃるのでも説明させていただきます。私は大学に勤めているので大学の例で申します。活動指標というのは我々教員がどの程度教育サービスを提供したかということで、量的には、延べの授業時間が該当します。どれだけ教員が働いたか、サービスを提供したかというものである。これで評価するのであれば容易だが、これはあくまで参考指標である。重要なのは成果指標で、社会に対して教員がどれほど貢献したかということ。通常は組織の長、我々であれば学長が、これを指標にしますと言って行う。我々であれば就職率です。活動指標は努力でコントロールできるが、成果指標は我々の及ばない力が大きく働く。景気が悪くなると就職率が悪くなる。教員の力が及ばない部分も含めた成果指標で判断されるということ。責任も引き受けなさいということである。民間企業に勤められていた方は違和感ないと思うが、例えば、営業成績は自分の努力だけではどうしようもない面があるのに営業成績で評価されるのはおかしいと民間企業で言うと笑われる。公共部門だと成果指標を導入したのは日本だと10年以内のところが多分。世界的に見ても20年来である。国内

	<p>でもこれで管理するのが一般的であるが、公共で働いている方にとって違和感は今でも残っていると思う。私で言ったらどうして就職率で評価されるのかという違和感である。ただ、広く社会に浸透してきた。さぬき市だけがこういう評価をしているわけではない。さぬき市は非常に穏便な形をとっていて、成果指標は自分で選んでよい、となっている。しかし、適切でない成果指標を原課が挙げてくる可能性がある。もともと成果指標は設定していなかったもので、設定されること自体不快なものである。それを緩和するために自分で種類を選んでよいということが穏便なところである。慣れるまではそれで行うということだが、あまりに不適切な成果指標が出てきた場合、それはおかしいと言ってかまわない。ただ、あまり咎められると穏便に始めた意味がなくなるので微妙なバランスの中で行っているが、徐々に浸透してきたところだ。この達成率で原則的に評価されるということ。上手く達成できるとよいが、達成できないと望ましくない。ここまでの説明だとすんなり評価できると思うかもしれないが、なかなか個別にやり取りしていくとかみ合わない部分がある。まだ浸透段階であるということが1点。もう1点、事務事業がどれを評価するかというのは次の議題ということで私の補足は以上です。何かご質問はありますか。</p>
委員	<p>25年度の計画実績値は、報告書そのものに数字として出てこないのですか。</p>
委員長	<p>報告書には記載が省略されているが、元々の資料としては存在しており、政策課にはあります。新しく参加されている方はそれを見た方がわかり易いと思います。</p>
委員	<p>自己評価に対して評価委員がどう評価するかということであるが、数字が出ているとわかり易い。</p>
委員長	<p>参考までに25年度の資料をお渡しした方がいいと思う。</p>
事務局	<p>わかりました。</p>
委員長	<p>25年度までは自己評価でA～Eをつけるというものがなく、自己評価は口頭で行っていた。数値だけつけ、評価委員がA～Eをつけていたので、参考になりにくいかもしれません。今年度からの改善点となっていますので、その点をご理解ください。</p>
委員	<p>成果指標は課によって曖昧なところと、しっかり数値が合っているところとある。今回はマニュアルが入っているので、課長の判断次第かもしれない。</p>
委員長	<p>何年も行っているので、極端に不適切な成果指標が入ってきた場合、はっきり望ましくないと指摘した方がよいかもしれないが、なぜその成果指標を選んだのか原課の意見も聞いた方がよい。それを聞いても委員の皆さんが、もっとよい成果指標があるはずだという場合は指摘した方がよい。徐々に改善はされてきていると思う。去年は空欄もあったぐらいだ。でも、教育機関のように就職率だと合意できやすいが、広く影響のあるような事務事業であれば成果指標の合意は難しいという点もある。他に質問はありますか。</p>
委員	<p>なし。</p>
委員長	<p>では、議題3「平成26年度行政評価委員会の進め方について」について、事務</p>

事務局	局の方から説明をお願いします。  ＜資料２の説明＞
委員長	私から補足します。事業説明に１０分という数字は短いようだが、たくさんの事務事業を評価しなしといけないので、１０分に限らせていただいている。質疑応答は１５分とっているが、重要な案件については２０分から２５分と伸びることもある。議論が終われば１０分ということもある。３０分でテンポよくいきたい。なぜテンポよくいかなければいけないかという、市役所の膨大な事務事業をできれば全部評価したいが数が多いので、２年間でもたくさんの事務評価ができたわけではない。３０分が限界で、これ以上長くは難しいと思う。何か質問はありますか。
委員	過去２年間で評価事業数が４０事業。これから何年かかるのか。案であるが、１つの事業の中に関連ある事業を複数入れるというのはどうか。当然課が違ふとは思ふし、こういったものがあるか今すぐには思い浮かばないが。
委員長	事務事業の細分化そのものに触れるのは無理である。細分化された事務事業を一括して評価するのは可能だと思うが、どれとどれが類似しているか、一緒にできるか我々ではわからない。いかがでしょうか。
事務局	市の事業には基本に総合計画があり、その中に８つの大きな柱がある。資料を見ただけだと総合計画の位置づけというのがあります。テーマでくればこの下に事業がいくつか連なっているので、ひとまとめにすることはできるが、評価調書は事業ごとになっているため、評価を一度にするととなると説明が可能かどうかということになってくると思う。
委員	こういう組み合わせがあるといって提案するのは難しい。
委員	外部評価を通して職員の考え方を変えていく。そうすることにより指標もしっかりしたものが出てくるようになって、それに対して評価していくという形になるとよい。
委員	評価された事業がどれか、他の部署には周知されるのか。
事務局	委員の皆さんにお配りしている資料は、イントラやホームページに載せていますし、部長会議でも周知しているので、職員は知っていると思います。
委員	社会福祉協議会は昨年、一昨年と厳しく評価されている。小さく絞った方が成果も出しやすいし、評価もしやすい。
委員	事業別に外部評価をしていくのであれば今の形でいいと思うが、行政を評価するという点からいうとミッションがあって、それに対してどうだったかという全体のくくりの評価が必要だろう。その場合、特に外部の者ができることは、セクショナルリズムをあるからだめだという指摘ができなければ改善に結びつかないので、個々の事業を見ることは必要だが、最終的なアウトカムのところ、ミッションに対してどれだけできたかというくくりの評価は事業別評価とは別に本来は必要だと思うと感じた。

委員長	<p>事務事業とは別に、8つ大きく目標、ミッションがあって、ミッションごとに各々どれだけ達成度があるかということが必要である。それがないと、公共部門の中期計画は中身がない。予算の編成はしっかりしているがその上に乗っているはずの中期計画はマスタープランという名前はついているがほとんどお飾りである。ただ、マスタープランは何のために使っているかという社会をこのように変えていきたいという目標のためである。ほんとうに変えられたかどうか誰にもわからないのであったら、社会が良くなっているかわからないとみんなが思っている。それは別途必要であると思う。更に言うとそれは議会の仕事である。外部評価も行い、議会でも評価する。</p>
委員	<p>議会は当然それぞれの施策に対して是非を判断する立場である。我々のような外部はそこができない。アウトカムがある程度でたところでそれぞれのアウトプットを次のタームに結びつくものになってきているかどうかを外部から評価するのが我々だと思う。当然議員とは違うスタンスであろう。例えば中期目標を6年とすれば3年、4年目で絶対的なものを出して、残りの2年で何ができるかも一度出してもらうことがないと、ミッションをたてただけで終わるようになるだろう。</p>
委員長	<p>マスタープランの所轄委員会はあるのですか。</p>
事務局	<p>マスタープランというのはおそらく総合計画のことだと思うが、たまたま今年度は総合計画を来年度から新しくするというで現在のプランの評価を行って、次の計画に生かそうという年になっている。それぞれの基本施策に基づく目標・基本戦略・テーマといったあたりの上の段階、施策段階の評価、進捗状況調査というのを行うことになっている。それをふまえて、今のところは議会の方にも報告させていただいて、評価をしていただくというのを想定しています。この会議の中でもそのような取組をするかどうかはこの会議での議論も踏まえて検討させていただきたい。</p>
委員長	<p>総合計画の評価というのは、活動指標がアウトプットで成果指標がアウトカムになるのだが、こういう形式になっているのか。行政評価委員会では細かく行っているが、上のレベルの審議会では同じような形式でされているのか。もっと大きなくくりなのか。</p>
事務局	<p>進捗度、達成状況は同じようにA～E評価です。もう一つ、それぞれの中にもともと設定した指標があり、その指標についての評価も行うことになっている。今設定している指標がそれぞれの施策を評価するのに値するレベルかどうかは、ここで大丈夫だとは言いきれるほどの自信はない。</p>
委員	<p>今おっしゃった評価は誰がされているのか。</p>
事務局	<p>基本的には自己評価です。自己評価したものを議会に報告して意見をいただきます。</p>
委員長	<p>総合計画の委員は評価をしないのですか。</p>
事務局	<p>もちろん評価します。</p>
委員長	<p>原課は自己評価、委員が外部評価、その後議会に回っていくということですね。</p>

事務局	はい。
委員長	個別事業と上の施策がきれいにつながっているとよいが、今は別個にしているのだろう。細かい事業評価が一通りできれば施策と関連づけができやすくなるはずだ。しかし、現在は活動指標と成果指標を一つ一つ付けている段階である。
事務局	今回行おうとしているのは、区切りの年ということもあり、それぞれの個別の事業の評価をふまえた施策なりテーマごとの評価を出来るような形の進め方にしようとは思っている。
委員長	今のところ残念ながら総合計画審議会との関連は上手くできていないが、将来的にはフォーマットの統一とか因果関係の明示化はできると思う。現段階では残念ながらあまり明確な関連付けはできていません。他に質問はないでしょうか。
委員	行政評価委員会の夜間開催についてですが、政策課として必要だと思えば、夜間に行ってもかまわない。個人的にも年に1度くらいは夜間に開催してもかまわないと思う。
委員長	前回、前々回は1回ずつ夜間に開催した。参加者は少なかったのだが、夜でないと傍聴できない方もいらっしゃると思うので、できれば年に1度は夜間に開催したいと思うがみなさんよろしいでしょうか。
委員	はい。
委員長	他にはありませんか。原則昨年通りのスケジュールでよろしいでしょうか。
委員長	では、議題4「事務事業外部評価対象事業の選定について」について、事務局の方から説明をお願いします。
事務局	<資料3の説明>
委員	24年度、25年度で終わった事業はどれですか。
事務局	網がかかっている部分が終了した事業です。
委員長	事務事業の選定ですが、当然重要なものから選ばれていくので、どんどんマイナーな事業になっていくのですが、全部評価するのかという話もある。もしくは重要な事業とそうでない事業の評価頻度を同一にするのかと考えても同じことである。最初の2年間は新しいものだけに絞ったのですが、今年もそうしますか。
委員	新しいものとは。
委員長	今までに評価したことのない事業です。それとも、昨年した事業でも本当に必要だと思う事業は少し入れましょうか。
事務局	だいたい選ばれる課が固定化してきているということもあり、評価を受けるということも大事であるので、意識啓発という面からするといろいろな課が選ばれた方がよいのかな、ということもある。

委員長	<p>高齢者福祉を担当している長寿障害福祉課とか、子育てを担当している子育て支援課あたりは重要な事業が偏るのでいつも呼び出されるというので、みんながあまり興味を持たないような管財課とかはあまり呼ばれないのでおだやかでいられるというので、マネジメントの問題として、意識を高めようというのであれば分散したほうがよい。ただ、重要な事業を評価したいというのもあるので多少特定の課の案件が多くなるのはやむを得ないと思うが、特定の課ばかりになるのも望ましくないというので、少し調整は必要であろう。最後は政策課の方でバランスをとっていただく。</p>
委員	<p>今の意見とは逆になるかもしれないが、重要なものを選んでいった場合、部ごとに選ぶのでよいのか。政策的観点から見て、部によっては5つ選ぶ必要があるのか。場合によっては、4つ選んで1つは他の部から選ぶのもよいのではないかと。もちろん各課分散するのも大事だが、部ごとにするため、重要な部分が除外されるのもいかなものかと思う。</p>
委員長	<p>確かに、重要な事務と相対的に重要性の低い事務の評価頻度が同じというのは、問題がある。3年目なので難しいところですね。今年は少し原課の偏りを認めて、重要な残りをなるべく片付けてしまう方向で行った方が、調整になっていいかもしれない。今までの2年間は分散してできたが、このペースで行うとかえって重要なものが残ってしまう。今年に限っては原課の偏りを少し多くとって、残りの重要なものを今年、来年で片付けて、5年目からは一部、二順目に入れるようにする意味ではそういうやり方もあるが、どうでしょうか。</p>
委員	<p>難しいですね。</p>
委員長	<p>極端には偏らせられないのですが、今までは原則、部内の取りあげる事業数は揃えていたのですか。</p>
事務局	<p>そんなことはないです。多少のバラつきはあるが、少ない時は、部を組み合わせで行っていました。一日、全部が全部、一つの部ということはなかった。</p>
委員長	<p>サブ資料の白抜きのところから、この事業は重要なので、早めに外部評価の対象にした方がいいと思われるものを選び出していただく。極端に偏りが出た場合は調整しますけれども、今年に限っては調整力を弱めて重要なものを消化してしまおうということなので、昨年度に比べると少し偏るかもしれない。各委員のお立場で重要性を判断していただき、平均化すれば問題ないと思われる。このアンケート形式で、今まで対象になっていなかったものでこれは重要だと思われるというものを書き出していただく。20事業選ぶというのは多いですが、なるべくいろんなものが含まれるようにお願いします。</p>
委員	<p>(平成25年度事業別予算参考資料の)3ページに『支所運営事業』というのがあるが、これは別のグループでしていますよね、支所のあり方。またここで選ぶとダブった話になりませんか。</p>
事務局	<p>この評価委員会の中でもそのような話が出たこともあります。昨年度評価でいえば、『戸籍・住基事業』の中で、各支所で戸籍等とれるのはよいが、効率的でないのではないかという意見も出された。それに関連づけて話をさせていただくのはいいと思います。今立ち上げています、庁舎のありかた検討委員会は、いろんな観点から庁舎のあり方について答申いただきますけれども、それだけですべてが決定され</p>



	<p>るわけではない。もちろん尊重されるべきではありますが、議会の意見、市民の皆様の意見、内部のさらなる評価もある。それらに加えていろいろな意見をいただくのは、ありだと思います。ただ、この事務事業の中に、庁舎整備に直接関連する事業はありません。</p>
委員長	<p>重要性は予算額の多寡で判断される必要はない。予算が少なくてもこれは重要な事業だと思われればリストアップしていただいてもかまいません。逆に定型的な業務だと思われれば金額が大きくてもとばしてもらってかまいません。それはみんなで集計した後にしたいと思います。選定についてはよろしいでしょうか。7人いるので、興味が分散するとしても合計すれば一般的な選考に近づくだらうと思う。13日が締め切りですので政策課までお願いします。</p>
委員	<p>新規事業はあるのですか。</p>
事務局	<p>24年度と25年度の当初予算を見ていただき、24年度当初予算が0のところ、25年度に額が入っているものは、25年度新規とっていただいても結構です。</p>
委員	<p>去年と番号が違っていませんか。</p>
事務局	<p>違います。</p>
委員長	<p>他にご質問等ありませんか。お手数ですが調査票の提出をお願いします。</p>
委員	<p>はい。</p>
委員長	<p>その他については事務局から何かございますか。</p>
事務局	<p>口座の書類がありましたら取りに伺います。</p>
委員長	<p>口座を変えられた方と新しく委員になられた方は、書類を会議の後事務局までお願いします。</p>
委員	<p>ある程度、方向性を決めておいた方がいいのでは。委員の都合を聞いて。</p>
委員長	<p>8月、9月で特定の曜日で都合が悪いという方はいらっしゃいますか。</p>
委員	<p>火曜日は都合が悪い。</p>
委員長	<p>火曜日は外しましょう。</p>
委員	<p>月曜日・金曜日でも都合が悪い。</p>
委員長	<p>残りは水・木曜日ですね。</p>
事務局	<p>ある程度日程を決めておきますか。曜日も。</p>
委員長	<p>去年の日程を参考に木曜日にしますか。</p>

事務局	そうすると8月7日、21日。9月11日、25日くらいになります。
委員長	何か予定を思い出された方がいらっしゃいましたら事務局までお願いします。
委員	午後1時ですか、1時半ですか。
委員長	事務局もお昼休みがありますので、30分余裕をみて1時半で。
事務局	よそから来られる方もいらっしゃいますので1時半で。
事務局	夜間開催ですけれども、すごく暑くなりますので、いつにしますか。去年は第5回目の時に午後6時からしました。
委員長	庁舎も夜はエアコンが止まりますので、涼しくなってからにしましょう。
事務局	日程の都合の悪い方がいらっしゃいましたので、9月の11日を10日に変更してもよろしいでしょうか。
委員	かまいません。
事務局	すみません。月がまたぎますので日程を間違っていました。9月4日、18日もよろしいでしょうか。
委員	18日の夜はダメです。17日なら。
事務局	それでは、もう一度確認させていただくと、8月7日、21日と9月4日は午後1時半から。9月17日は午後6時くらいからにします。
委員長	あらためて事務局から案内があると思いますが、仮におさえておいてください。他に何かありますか。
委員	なし
委員長	それでは、これで第1回さぬき市行政評価委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。
	閉会（11：13）